出席•回答率 科目名 情報学部・科目6 47.4% (出席・回答者数/登録者数) (9/19)設問項目別回答率 [I](1)あなたは、この授業にどの程度出席していますか。 ア. 毎回出席している イ. 大体出席している ウ.半分ぐらい出席している エ.あまり出席していない ア | 55.6% イ | 33.3% ウ | 11.1% エ 0.0% (2)あなたはこの授業に積極的に取り組んでいますか。 ウ. やや消極的である エ. かなり消極的である ア.かなり積極的である イ.やや積極的である 33.3% イ 44.4% ウ 22.2% エ 0.0% (3)あなたは、この授業に関する自学自習をしていますか。 ア. かなりしている イ. ある程度している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない 22.2% イ 11.1% ウ 44.4% エ 22.2% (4)シラバスは授業の目標、内容、評価法などを示していますが、この授業を履修するのに役立ちましたか。 ア. かなり役立った イ. ある程度役立った ウ. あまり役立たなかった エ. 全く役立たなかった オ. 読まなかった 22.2% イ 44.4% ウ 22.2% エ 0.0% オ 11.1% (5)この授業内容のボリューム〈分量〉は適当ですか。 イ. やや多い エ. やや少ない オ. かなり少ない ア. かなり多い ウ. 適当である 22.2% イ 22.2% ウ 44.4% エ 11.1% オ 0.0% (6)この授業の難易度は適当ですか。 ウ. 適当である エ. やや易しい ア. かなり難しい イ. やや難しい オ. かなり易しい 44.4% 33.3% ウ 11.1% エ 11.1% オ 0.0% (7)担当の先生の説明は分かりやすいですか。 ア. かなり分かりやすい イ. やや分かりやすい ウ. やや分かりにくい エ. かなり分かりにくい ア | 11.1% | イ | 33.3% | ウ | 44.4% | エ | 11.1% | (8)テキストやレジュメなど教材はこの授業の理解に役立っていますか。 ア. かなり役立っている イ. ある程度役立っている ウ. あまり役立っていない エ. 全く役立っていない ア | 33.3% イ | 44.4% ウ | 11.1% エ | 11.1% (9)担当の先生は授業にあたり、毎回どの程度準備していると思われますか。 イ. ある程度準備している ア. かなりよく準備している ウ. あまり準備していない エ. 全く準備していない 0.0% 22.2% イー 55.6% ウ 22.2% エ (10) 先生の授業に対する熱意や意欲は感じられますか。 ウ. あまり感じられない エ. 全く感じられない ア. かなり感じられる イ. ある程度感じられる 22.2% ウ 11.1% エ 11.1% 55.6% イ (11)11月の授業内で、「授業改善シート」は実施されましたか。 ア. 実施された イ. 実施されなかった、または、実施時に欠席していた 33.3% イ 66.7% (12)「授業改善シート」の結果を受けて、どの程度授業が改善されましたか。 ア. かなり改善された イ. ある程度改善された ウ. あまり改善されなかった エ. 全く改善されなかった 33.3% ウ 44.4% **工** 11.1% イ 11.1% (13)この授業に関する受講生の声(意見・質問)に対して、教員から何らかの説明がありましたか。 ウ. あまり説明がなかった エ. 全く説明がなかった ア. かなり十分な説明があった イ. ある程度説明があった 33.3% ウ 22.2% イ 22.2% エ 22.2% (14)この授業を受けて、学習意欲は刺激されますか。 ウ. あまり刺激されない エ. 全く刺激されない ア. かなり刺激される イ. ある程度刺激される ア 22.2% イ 33.3% ウ 33.3% エ 11.1% (15)この授業の内容は理解出来ますか。 ア. かなりよく理解できる イ. ある程度理解できる ウ. あまり理解できない エ、全く理解できない アー 22.2% イー 55.6% ウー 0.0% エー 22.2% (16)この授業に満足していますか。 ア. かなり満足している イ. やや満足している ウ. やや不満である エ. かなり不満である 22.2% イ 33.3% ウ 44.4% エ 0.0% (17) 自分を作り上げる努力をするうえで、この授業は役立ちますか。 イ. ある程度役立つ ウ. あまり役立たない エ. 全く役立たない ア. かなり役立つ 22.2% イ 33.3% ウ 44.4% エ 0.0% (18)あなたはこの授業を他の学生にも薦めたいですか。 ウ. あまり薦めたくない エ. 薦めたくない ア. ぜひ薦めたい イ. できるだけ薦めたい 22.2% イ 44.4% ウ 33.3% エ 0.0%

[A]この授業を履修した動機は何ですか。当てはまるものを全て選びマークしてください。

(19)専門性を高めたいから (20)興味・関心を持ったから

(21) 友達・先輩が取ったから

(24)必修だったから

(23)簡単に単位が取れそうだから (22)時間割上の都合から

22.2% (20) 33.3% (21) (19) 0.0% (22) 44.4% (23) 11.1% (24) 0.0%

[B]あなたがこの授業で工夫してもらいたいと思うものを全て選びマークしてください。

(25)ビデオなど視聴覚教材の活用

(26) power pointなどのIT教材の活用

(27)上手な板書

(28) 話題や例示の妥当性

(29)この中にはない

(30)満足している

(25)	11.1%	(26)	0.0%	(27)	22.2%
(28)	0.0%	(29)	22.2%	(30)	22.2%

[C]この授業で先生とどのような手段で交流をはかりたいですか。該当するものを全て選びマークしてください。

(31)教室での対話

(32)教室外での対話

(33)e—mail

(34)オフィスアワー

(37)その他

(35)レポートによる感想や意見

(36)この中にはない

(31)	22.2%	(32)	11.1%	(33)	11.1%	(34)	0.0%
(35)	0.0%	(36)	33.3%	(37)	0.0%		

1)自己評価

授業アンケート実施時の出席者が登録者中の5割に達していないが、この比率は、全15回の出席率(約56%) より少なめである。全体の出席率は良くないが、10回以上出席した者が11名、1回も出席しない者が4名なので、 出席をした学生の興味を引くことは、ある程度達成できたのではないかと思われる。

(4)シラバスに関しては、ア・イが2/3になるので、それなりの役割を果たしている。(5)授業の分量はア・イが 4/9、(6)難易度はア・イが7/9ということで、これだけを見ると、分量・内容とも過大であるようだが、(15)理解度で はア・イが7/9いるので、必ずしも過大であるとはいえないと思っている。(16)満足度、(17)役立ち度で、ア・イが 過半を占めているが、一方で半数近くがウを選んでいる。この点は、よりアが増えるように授業の方法・内容を 工夫していく必要がある。

(12)「授業改善シ―ト」結果では、ウ・エが過半数いるが、実施時に欠席していた者が2/3いるので、この項目は 評価不能である。

②評価に対する教員の思い

分量・内容について否定的(と思われる)項目を選んだ学生が多かったが、この点は予習・復習(特に復習)を 前提に講義を行っていることと関係する。授業中とくに授業終了直前に復習をきちんとするように何度も求めた が、それにもかかわらず、(3)自学自習でウ・エが2/3もいる。とくに、授業中理解が不十分だった学生ほど復習 をきちんとすべきであるのに、現状ではこれが逆になっている。学生の勉学に対する態度を改善することは導入 教育の課題でもあり、学生の自覚が必要なことでもあるが、一科目担当者としては、予習・復習を前提とした授 業設計で学生を自習する方向へと誘導していきたい。

③より充実した授業のために・・・自己評価を踏まえての目標と課題

授業の理解が不十分だった者や出席しなかった学生のために配布プリントや演習課題を教材フォルダで配布 している。このことはシラバスにも記述しているし、毎回の授業でも受講者には伝えているが、あまり利用されて はいないようである。教材フォルダの利用法に関しては、今までは特に指導していなかったが、今後は利用法の 指導を時々行って、利用を促していく。

授業の満足度・役立ち度を向上させるための方策としては、他の科目と連携させる方向で内容を検討していき たい。

出席率の改善に関しては、全学的な取り組みである出席調査への協力とともに、特に気になる学生に関して は、ゼミ担当者等を通じて連絡を取るようにしていく。

※①②③に記載された内容については、学生に対しては、科目名・教員名を記載し学内webにて 公表します。

学外への公表については、教員名を消し、科目名を(例)「学部・科目1」という表記にして公開します。